

神戸学生青年センター センターニュース

KOBE STUDENT YOUTH CENTER NEWS No.111

No.111

発行所 (公財)神戸学生青年センター
理事長 飛田 雄一
館長 朴 淳用

〒657-0051 神戸市灘区八幡町4-9-22
TEL (078)891-3018 FAX (078)891-3019
Yahata-cho 4-9-22, Nada-ku
Kobe, 657-0051 Japan

E-mail: info@ksyc.jp
U R L https://ksyc.jp



ろっこう おーがにつく市

非営利団体
暮らしの中のおーがにつく
代表
大野 貞枝



「ろっこうおーがにつく市」は、オーガニックな食べ物を定期的に購入できる暮らしの中にとけ込んだ場をめざしてきました。「本物の食」をめざし「固定種」「自然農法」にこだわる「ジェイ農園」が野菜、米、小豆などを毎週土曜日に出店しています。「ジェイ農園」は学習塾が母体で、子どもたちのアトピーなどを克服したいと数人のメンバーが農業を専門に取り組んでいます。塾の子供たちは時には畑に入って農作業も経験します。スーパーには無い野菜も並び良心的な価格で固定客が増えています。

食べ物が農薬や添加物などにより工業製品と同じ扱いを受けています。「市」では自然環境と人々の健康を守る食卓にしようと、農家と消費者のつながる交流会をしています。その日の出店者と消費者が話を交わすなかで生まれた試食会、料理教室などの案が次々と実践されています。イートインもできる「自然の恵みごはん『かさねて』」は、有機栽培のお米を天然水と土鍋で炊いたおむすびやお弁当などを出店しており、来る4月22日(11:00~14:00)に「ろっこうおーがにつく市食堂」を大人¥600 子ども¥300で開きます。(予約は☎070-8534-6732 またはInstagram rokko.organicへ。次回は6月開催)。どなたでもお気軽に参加できますのでぜひお出てください。また交流会は農家どうしの情報交換の場にもなっています。「楽しい会にしたいね。」「もっとたくさんの人に来てほしいね。」

というのが出店者の共通する思いです。

もう一つめざしていることは、新規就農の方の販路の一つとして利用していただくことです。「ジェイ農園」が毎週出店するので、仮に野菜の量が少なくても出店できます。個人でもグループを組んでの出店も歓迎です。「しおやおーがにつく市」も「ろっこうおーがにつく市」と同じ主旨で開催してきましたが、「神戸自然農学びの場」で学んだ新規就農の方が出店されています。「ろっこう」でも徐々に出店していただけることでしょう。

出店者は多彩です。主なところでは毎週出店する「すばる福祉会」の天然酵母の食パンやクリームパンと、放し飼いの卵が人気です。施設で生活している方が付き添いの方と一緒に販売します。また「タンバオーガニックパラダイス」が出店する日は、野菜の他に一般では手に入りにくい米粉や無添加のスコーンが並びます。第一土曜日には学童保育の「どんぐりクラブ」の子供たちが作った野菜を自分たちで販売し、詩人で農家の「yamsai」の野菜やコーヒ豆などが並ぶ日もあります。

最後になりましたが「ろっこうおーがにつく市」は共催の「神戸学生青年センター」のサポートを受けております。出店(無料)に関してのお尋ねは(☎090-8750-5166 メール dfckf@iris.eonet.ne.jp 大野)までご連絡ください。

ろっこうおーがにつく市

日時/毎週土曜日 10:00~13:00
(8月2週目と年末の土曜日は休み)

場所/神戸学生青年センター本館1F
(阪急六甲駅南口下車 南側の線路沿いに三宮方面へすぐ)



六甲奨学基金2022年度は5名の留学生に支給しました

Aさん土曜サロンで日本人の方々と交流できて楽しかったです。一年間の奨学金を頂いて、生活や勉強に対してとても助かりました。心から感謝します。Bさん自分の国についてご案内させていただき、いろいろなことを勉強になりました。毎月奨学金をいただいて本当に助かりました。心から感謝申し上げます。Cさん一年間お世話になりました。本当にありがとうございます。

2023年度は8名の留学生に支給します。

居空間RoCoCo、落語会

2月11日、センターホールでひらかれました。六甲道にお住いの笑福亭智之介さん、そして篠原自治会の役員でもあるアマチュアの豆乃家光笑さん。プロの笑福亭智之介さんが上手なのはもちろんですが、アマチュアの豆乃家光笑さんの「時そば」もなかなかのものでした。公演中に鳴り出したお客様のスマホまでネタになりました。RoCoCoの活動はコロナでだいぶ制限されていましたが、ほぼ正常の交流スペース活動になっています。健康マージャン、習字、おやじカレーランチ、ダーツなどなど。すべてのプログラムがウエルカムだそうです。



<http://www.rococokobe.com/>

2.11 落語会

六甲奨学基金のための古本市

昨年1月から古本市を常設開催しています。場所は本館3F事務所奥のロビーにて。センターがOPENしているときは古本市も開催しています。みなさまのご協力のおかげで約280万円の売上(2022.1~2023.3)となりました。ロビーに並んでいる本は約1万冊。阪急六甲駅より徒歩2分。ぜひ近くにお越しの際はお立ち寄りください。本の持ち込みは随時受付しております。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

日本語サロン(日本語ボランティア教室)

毎週月曜・土曜9時~17時開催しています。コロナ禍にあり日本語学習希望者の登録が少なくなりましたが、徐々に登録が増えてきています。現在月曜・土曜ともに10ペア程度が参加しておられます。日本語サロンでの学習はマンツーマン形式で、学習者のレベルは幅広く、学習方法はさまざまです。興味のある方はぜひ、お問い合わせください。

学生センター50周年記念誌

「50周年を迎えたセンター、次の50年に向かって歩みます」がやっと出来上がりました。50年記念式典の説教・講演録、50年略史、これまでのセミナーの記録、30年記念誌(2002年発行)以降のセンターニュースなどを集めています。A4版254頁、2200円(税込)で販売します(Amazonでもご購入いただけます)。お手にとっていただけると幸いです。



50年誌表紙

高作先生と学ば会

2014年6月に始まった憲法勉強会。第1回目のテーマは「憲法の危機と一辺野古・普天間・高江が問う平和」でした。以降継続しています。ときどきの情勢をみながら先生の講義と熱心な参加者の質疑応答/討論が内容です。センターホームページに全記録(日時題目)をアップしましたのでご覧いただければ幸いです。

昨年11月の「米軍基地の環境問題と表現の自由」に続いて、本年1月に「戦争被害と憲法上の補償」をテーマに日本国憲法からみた戦後補償の問題について学びました。



1.21 高作正博さん

林賢宜さんの韓国料理教室

12月は豆もやし入りキムチスープ・五色ナムルの辛子和え、2月は白菜キムチの切り漬け、カキ入りクッパッ、3月はジャガイモ入りコチュジャンチゲ・薬食を教えてくださいました。キムチの回は特に人気で満席となり、みなさんにキムチづくりを楽しんでいただきました。5月はお休みですが、6月以降の教室にご参加お待ちしております。



3・4 メニュー

困難を抱える女性や母子が安心して自立へと歩み出せる「住まい」をつくる!

12月に六甲ウィメンズハウス建設のためのクラウドファンディングを行いました。短い期間でしたが、たくさんの方々より支援を頂き、総額6,518,500円の募金が集まりました。ご支援をいただきありがとうございました。



会議室A(本館ウエスト100)

会議に...ゼミ・会議・講演会に

<1時間以上30分単位でご利用いただけます>

ご予約は6か月前より

☎078-891-3018

会場利用料金(1時間ごと)



スタジオB(ノース10)

■ウエスト100(本館)

部屋名	定員数	広さ	料金(一般)	料金(学生)
ホール(2F)	60名	90㎡	2,200円	1,760円
会議室A(1F)	36名	60㎡	1,650円	1,320円
サロン室(1F)	20名	40㎡	1,650円	1,320円
会議室B(4F)	18名	25㎡	1,100円	880円
和室(4F)	12名	20㎡	1,100円	880円
会議室C(4F)	4名	8㎡	550円	440円

※ホール: グランドピアノ3,300円/回
会議室A: グランドピアノ2,200円/回
プロジェクトA-2,200円、マイク550円/本

■ノース10(北館)

部屋名	定員数	広さ	料金(一般)	料金(学生)
スタジオA	24名	35㎡	1,650円	1,320円
スタジオB	24名	30㎡	1,375円	1,100円
スタジオC	12名	20㎡	1,100円	880円

※スタジオA: アップライトピアノ1,100円/回、プロジェクトA-2,200円

- 準備、あとがけづけを含め、すべて利用時間内に行ってください。
- キャンセルをされる場合は必ずご連絡をお願いいたします。
- 連絡なく利用されなかった場合は利用料の100%、当日キャンセル80%、前日のキャンセル50%、前々日までのキャンセル無料です。
- 当館には駐車場がございません。ご了承ください。

事務所はウエスト100(本館)



ウエスト100 〒657-0051 神戸市灘区八幡町4丁目9-22

ノース10 〒657-0065 神戸市灘区堂山町3丁目3-1 六甲駅前ビル4F

- 阪急六甲より徒歩1分
- JR六甲道より徒歩10分

食料環境セミナー

1月は、遺伝子組換え情報室代表の河田昌東さんより「ゲノム編集を考えるー安全性と生命倫理」をテーマにお話して頂きました。食の安全に世界的関心が高まっている背景には、農薬の大量散布・子供の発達障害などの多



1.21 河田昌東さん 2.18 木幡ますみさん 3.18 今中哲二さん
発が原因であること、遺伝子組み換え作物の有害性について説明して頂きました。ゲノム編集の今とこれから何が問題かについても、ゲノム編集の基本構造や日本の現状を用いて説明して頂きました。2月は大熊町議会議員の木幡ますみさんより「原発のある町で暮らしてー避難指示が解除されたけれど」をテーマにお話して頂きました。原発事故直後出された避難指示によって慌ただしくかわっていた現場の様子について大熊町を中心に説明して頂きました。会津若松市へ避難した後、「大熊町の明日を考える女性の会」を作って活動し、現在は避難指示が解除された大川原で生活しながら、帰還した住民や避難した住民の困りごとや悩み相談、大熊町や双葉郡のこれからについて混乱を抱えて生活して当事者の立場から様々な写真を用いて説明して頂きました。3月は京都大学複合原子力科学研究所の今中哲二さんより「福島原発事故から12年ー福島の放射能汚染とイチエフの後始末を考える」をテーマにお話して頂きました。2011年3月福島原発事故をふりかえり、日本の原子炉の構造についても説明して頂きました。飯館村の現状や放射能汚染の環境基準の必要性、汚染水処理問題についても詳しく説明して頂きました。エネルギー源として原子力を利用するのは危険性が高いことを教えて頂きました。

農塾

12月はにのらく茶園代表の東晃佑さんより、愛媛県内子町にある茶園で栽培しているお茶の品種や栽培様子、紅茶の製造工程や紅茶を美味しく頂く方法までいろんな現場の写真を用いて説明して頂きました。2月はキタぼんぼこ



12.3 東晃佑さん 2.4 北学丈さん 3.4 大竹奈緒子さんの北学丈さんより、コーヒー産地・品種・焙煎によって様々な味が生まれることについて写真を用いて説明して頂きました。お話の最後には美味しいコーヒーも頂きました。3月はしおやおーがにつく市の大竹奈緒子さんより、2021年5月から月に1回開催している「しおやおーがにつく市」とのかかわりを中心にお話して頂きました。手描きお野菜新聞の発行と内容についても説明して頂きました。最後に、子どもも大人も楽しめる小さなお野菜人形劇も上演して頂きました。農塾にてお話して頂いたみなさん、ありがとうございました。

土曜ティーサロン

昼下がりに海外の楽しく学べるお話を聞いて、みんなで語り合う時間です。12月はARTHORNMITRA KULLANANTさん(2022年度六甲奨学基金奨学生)が「タイ・バンコクの歩き方」、2月は本庄定雄さん(JICAシニアOV会)が「バヌア



12月 ARTHORNMITRA KULLANANTさん 2月 本庄定雄さん 3月 高橋正さん
ツの歩き方ー世界一幸せな国」、3月は高橋正さん(JICAシニアOV会)が「ブータンの歩き方ー幸福大国ブータンでのボランティア体験」をテーマにお話して下さいました。ありがとうございました。土曜ティーサロンは第1土曜日の午後2時から開催(1月・5月・8月は休み)。2023年度も多様な講師の皆さんにお話をお願いしたいと思っておりますので、引き続きたくさんの方の御参加お待ちしております。

ろっこうおーがにつく市&農塾無料試食会

1月21日(土)無料試食&販売会を開催しました。試食会では、ろっこうおーがにつく市に出店している生産者の野菜と卵を使って、求める会の会員の皆さんが料理を作ってくださいました。予約なし、先着20食でしたが、たくさんの方より美味しいと高い評価を頂きました。調理を担当して頂いた求める会の方々に感謝申し上げます。

地球屋本舗作品展2023

地域活動支援センター地球屋本舗の拠点は西宮ですが、今回は学生センター本館1Fサロン室で3/17~19作品展を開催されました。絵、写真、工作など11名の計50点の作品がサロン室いっぱい並び、にぎやかな交流の場となりました。



3.18 地球屋本舗作品展

定期利用
グループ・教室のご案内

- ◆からむい会(絵更紗) 第2・4木曜日・後0~4:00
連絡先・小塚 078-731-3694
- ◆すぎなコース 月曜日・前10~12:00
連絡先・大谷 078-861-0338
- ◆神戸女声合唱団 金曜日・前10~12:30
連絡先・谷山 078-783-8665
- ◆創作アプリケ 第2・4月・金曜日・前10~12:00
第2・4金曜日・後1~3:00
柏原先生 078-821-4632
- ◆ノイエカンマーコール(混声コーラス) 第1・3・4土曜日・後5:30~9:00
連絡先・西山:080-5704-5406
- ◆ヨガ体操 火曜日・前10:00~12:00
廣瀬先生 078-851-8851
- ◆全珠連会員・熊内そらばん六甲教室 火・後3~7:00、土・後2~5:00
奥野先生 078-241-1095
- ◆テコンドーアカデミー武哲館道場 毎週金曜日・後7~9:00
妹尾先生 070-1046-1575
- ◆実践空手道場稽踐会 毎週月曜日・後4~9:00
藤本先生 078-842-5669
- ◆すずめの学校(ニューヨークタイムズ紙を読む会) 第1・3金曜日 前10:00~12:00
連絡先・三田 090-7092-6903
- ◆前田書道会 第1・3火曜日・前9~後3:00
前田先生 078-385-1650
- ◆音楽の杜(リトミックピアノ教室) 土曜日・前9~後5:00
桂先生 078-891-3419
- ◆Rokko kids English Club 木・金 幼稚園クラス・親子クラス
山本先生 078-585-9328
- ◆東神戸トーストマスターズクラブ 第4土曜日 後1~5:00
連絡先・高橋 090-8160-2389
- ◆嵐曲勉強会 第3日曜日 後1~5:00
連絡先・村田 078-806-8243
- ◆神戸フィラデルフィア教会 聖書の会 日曜日・前10~後1:00
連絡先 078-871-9192
- ◆公文阪急六甲駅前書写教室 水曜日・後3:30~8:00、土曜日・前9~後1:00
高田先生 080-4485-7877
- ◆居空間RoCoCo 火・水・木
連絡先 070-5346-6550
- ◆親子で手しごと『いいねっこ』 第2土曜日・前9時~12時
連絡先・桑田 090-7755-0807
- ◆ハーモニースマイル 第1・3水曜前10~12時
第2・3・4金曜後1:30~3:30
松本先生080-5353-4135

お問合せやお申込は、各グループ・教室に直接ご連絡ください。

※当センターへの寄附金は、①所得控除または②税額控除が受けることができます。賛助会費、六甲奨学基金募金の両方に適用されます。詳しくはセンターにお問い合わせください。

賛助金・六甲ウィメンズハウス募金 2022.12.1~2023.3.31(敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the Women's House fund. Includes names like 神戸女声合唱団, 中川正広, 林弘城, etc., and a total of 2,467,055 yen.

賛助金ご協力のお願い
●賛助会費：一口A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替(01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター)
備考欄に「賛助金」とお書きください。
銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779663
公益財団法人 神戸学生青年センター 賛助金

六甲奨学基金 2022.12.1~2023.3.31(敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the Scholarship Fund. Includes names like 森野泰子, 新居弥生, 原田紀敏, etc., and a total of 268,000 yen.

六甲奨学基金ご協力のお願い
●賛助会費：一口A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替(01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター)
備考欄に「奨学基金」とお書きください。
銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779651
公益財団法人 神戸学生青年センター 六甲奨学基金
毎月募金会計 36,000円
(千円:菱木康夫、金早雪、高仁宝、信長正義、信長たか子、飛田雄一、三千円:白川豊)
古本市による協力 390,630円 総計 694,630円
以上感謝をもって領収いたしました。

セミナーの記録 2022.12.1~2023.3.31

Grid of seminar records including: 六甲奨学基金 (日本語サロン), 食料環境セミナー (1月21日「ゲノム編集を考えると...」), 朝鮮語・韓国語講座 (夜初級1), ろっこうおーがにつく市 (1月21日), 六甲奨学基金ご協力のお願い (大震災100年-中国人虐殺事件-), その他(1月21日高作先生と学ぶ会「戦争被害と憲法上の補償」).